

(3) 飯坂地域

①地域の概況

川俣地域の東側に位置し、工場などの地場産業集積地をのどかな田園風景が囲んでいる地域です。また、地域の西側を国道349号が南北に通っています。

②地域づくりの課題

○川俣高校への進入道路と主要地方道原町川俣線との交差点は通学路として危険性が指摘されており、安全に配慮した検討が求められています。

○国道349号周辺及び東側の田園地域を、住宅地として誘導整備することが望まれています。

○飯坂小学校や生涯学習センターは、地域の拠点として機能を発揮するための整備が課題です。

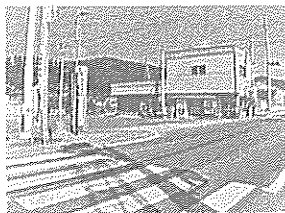
○工場地域とその周辺の住宅地の共存を図ることが課題です。工場の臭いが周辺地域の生活環境の中に入り込んでおり、臭いの軽減・解消については住宅地と工場の共存を図るための課題の一つとなっています。

○地域住民の憩いの場である公園や緑地が少ないことが課題です。



親子ワークショップ

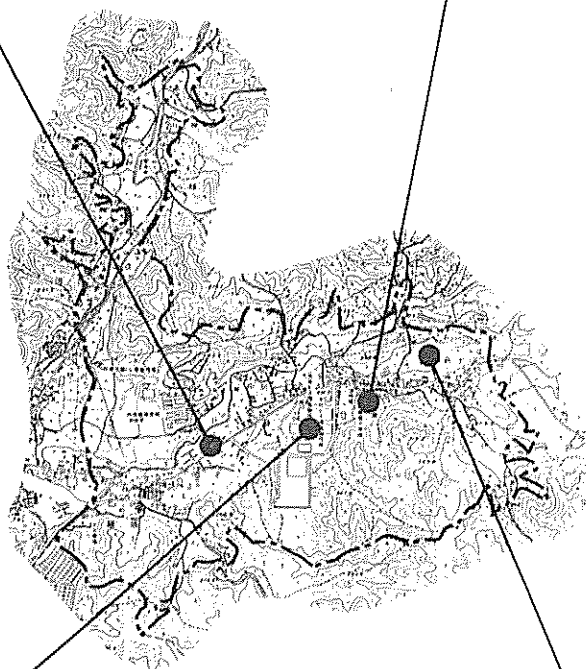
■飯坂地域 地域づくりの課題



川俣高校：進入道路と主要地方道との交差点の危険対策が課題



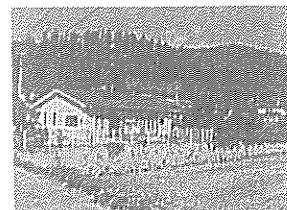
飯坂小学校・生涯学習センター：地域の拠点としての位置づけが課題



工場周辺：工場と周辺住宅地の共存を図ることが課題（工場の臭い）



地域住民のための憩いの場となる公園などの整備が課題



③地域づくりのテーマ

『 産業と良好な住宅のゆとりの地域 』

④地域整備の方針

●地場産業の振興

各種工場が地域の中央に位置し、町の産業の一翼を担っています。今後も産業の発展を支援していくために、周辺との調和を図った環境整備を進めていきます。

●バイパス整備及び沿道環境の向上

国道349号バイパスが整備され、沿道地域の利便性が向上するため、良好な住宅地の整備を促進し、沿道環境の向上に努めます。

●川俣高校と地域との連携

地域にある川俣高校との連携を深めるために、文化・スポーツ等による町民と生徒との交流の促進を図ります。

●レクリエーション機能の整備

川俣高校北側に、町民の憩いの場となる乗馬公園や運動場などのレクリエーション施設の整備を進めます。

●住宅地の整備

国道349号周辺は良好な新住宅地区として、また、地域東部の田園地域は、のどかな田園空間を取り入れた田園住宅地として整備を促進します。

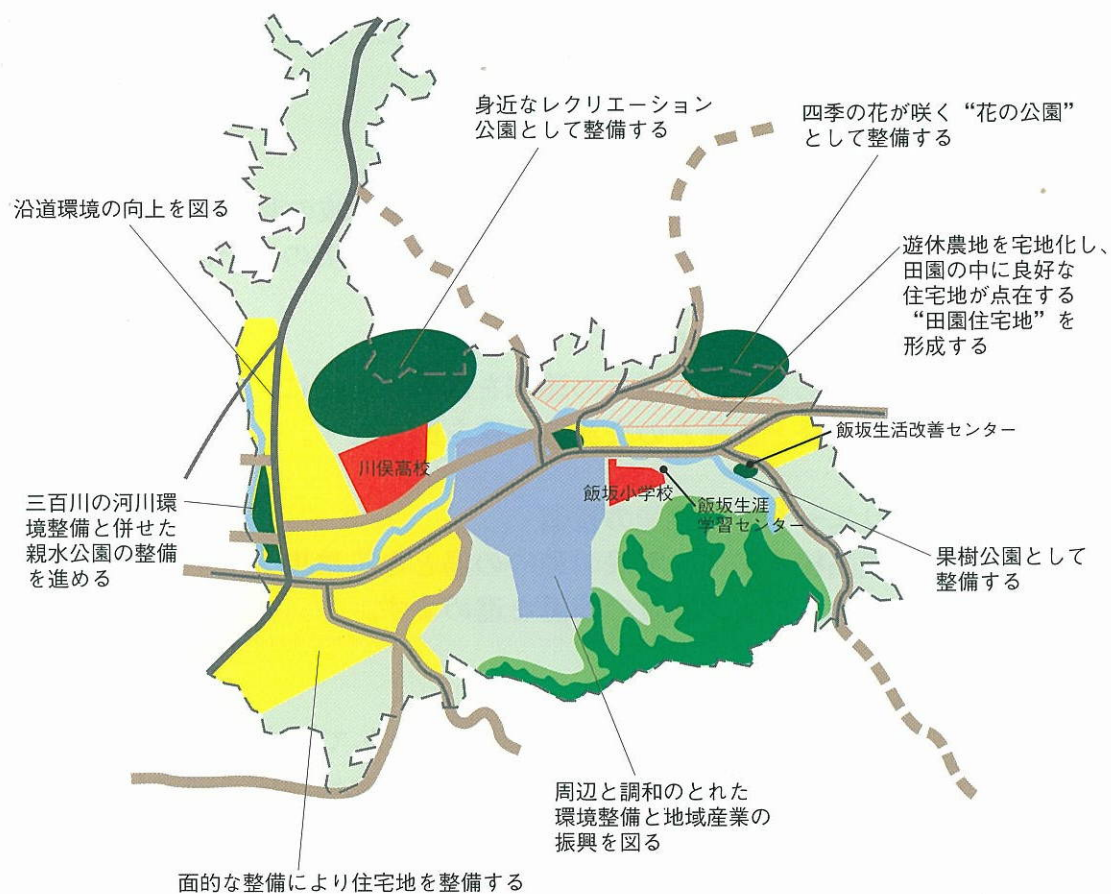
●公園の整備

花の公園、果樹公園など、地域の潤いを形成する公園の整備を進めます。



親子ワークショップ

■飯坂地域の将来像
～産業と良好な住宅のゆとりの地域～



凡例

- 現況道路
- 道路の整備
- - - 構想道路
- 水辺環境の整備
- 公共公益施設
- 公園の整備
- 住宅地ゾーン
- 田園住宅地区
- 工業ゾーン
- 農地集落ゾーン
- 自然環境保全ゾーン
- 標高300m以上



(4) 東福沢地域

①地域の概況

川俣地域の南西側に位置し、山々に囲まれた集落が点在する豊かな自然環境に包まれた地域です。山間の平地ではのどかな田園風景が広がっています。

②地域づくりの課題

○広域農道周辺の緑地・山林は、保全緑地であり水源地域でもあるため、環境保全には十分な配慮が必要です。

○農村広場を十分に活用していくことが課題です。

○川俣町体育館及び農村広場を含む周辺地域を十分に活用するために、農村広場と町民体育館の連携が必要です。

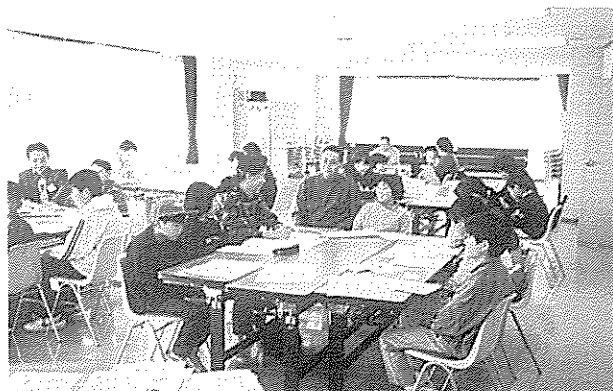
○東福沢地域の多くを占める標高300m以上の地域では、自然環境を保全していくことが大切です。

○南北に流れる田代川の周辺について、良好な水辺空間の形成が必要です。

○県道二本松川俣線の歩道整備や、沿道緑化などの道路整備が求められています。

○集落内のポケットパーク整備など、地域の憩いの場を整備することが求められています。

○河股城跡や薬師堂といった歴史的環境の保全・整備が求められています。



親子ワークショップ

■東福沢地域 地域づくりの課題



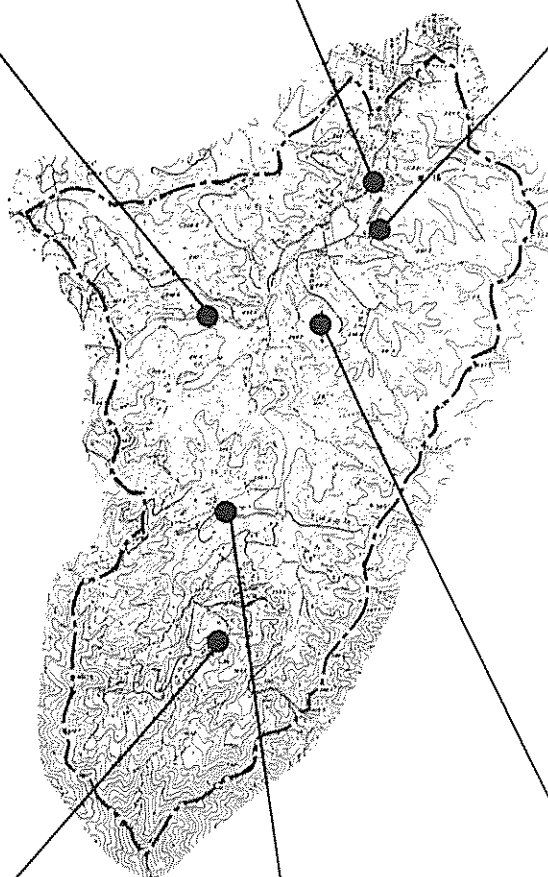
県道二本松川俣線：道路整備が課題



田代川：良好な水辺の景観の形成が課題



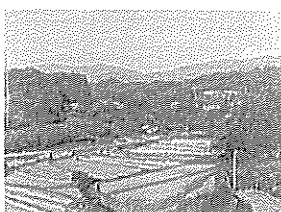
町民体育館：農村広場と連携した活用が課題



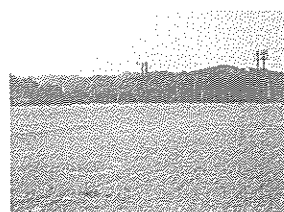
広域農道周辺：緑地・山林の保全が課題



標高300m以上の地域の緑、自然環境の保全が課題



農村広場：十分に活用していくことが課題



③地域づくりのテーマ

『 緑とスポーツの健康的な地域 』

④地域整備の方針

●スポーツ拠点の整備

体育館と農村広場の連携を図り、体育館を中心とした町のスポーツ拠点整備の促進を図ります。

●水源の保全、山林緑地の保全

南部の山林地域では水源涵養と環境保全に努めます。

●道路環境の向上

県道二本松川俣線の歩道整備や緑化など、道路環境の向上に努めます。

●住宅地環境の向上

田代川の周辺を整備することにより、田代川沿いの住宅地環境の向上を図ります。

●遊歩道の整備

農村広場、川俣町体育館、河股城跡と川俣地区南部をつなぐ遊歩道と、国道114号、河股城跡、羽山自然の公園をつなぐ遊歩道の整備を進めます。

●歴史的環境の整備

河股城跡の整備により、川俣町の歴史的資源の活用を図ります。

●ポケットパークの整備

地域の生活に潤いを持たせるために、県道沿いの路線バスのバス停にポケットパークを設置します。また、ポケットパークにベンチやトイレ等の施設を設置して、バス停周辺の利便性向上も図ります。

●公園の整備

薬師堂周辺は、文化的資源を保全・活用していくための公園整備を図ります。

■東福沢地域の将来像
～緑とスポーツの健康的な地域～

